

令和8年7月23日
国土交通省関東地方整備局
北首都国道事務所

工事発注手続きについて

～「R8圏央道環境整備他その1工事」外2件の発注手続きを行います～

北首都国道事務所が発注する「R8圏央道環境整備他その1工事」外2件において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札・契約手続きのとりやめが予測される工事について不調・不落対策等を試行、採用しております。

今回発注する下記工事については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【対象工事】

1. R8圏央道環境整備他その1工事
2. R8圏央道環境整備他その2工事
3. R8圏央道環境整備他その3工事

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 余裕期間制度（フレックス方式）
4. 施工箇所が点在する工事の積算 ※その1、その2工事のみ

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ さいたま市政記者クラブ 茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 北首都国道事務所

電話：048-942-4041（代表） メールアドレス：ktr-check-kitakom@ki.mlit.go.jp

副所長（技） 佐藤（さとう） （内線：204）

工務課長 福田（ふくだ） （内線：411）

《工事概要》

1. R 8 圏央道環境整備他その 1 工事

- (1) 工事場所：自) 埼玉県幸手市木立 至) 茨城県猿島郡五霞町幸主 外 1 箇所
- (2) 工 期：契約締結の翌日から令和 9 年 9 月 1 6 日まで
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (4) 工事種別：一般土木工事 C 等級
- (5) 工事内容（概要）

【幸手・五霞地区】

アスファルト舗装工	810m ²
舗装打換え工	875m ²
側溝工	448m
管渠工	19m
集水桝・マンホール工	4 箇所
縁石工	27m
路側防護柵工	2m
防止柵工	752m
区画線工	650m
防草対策工	1,316m ²
構造物撤去工	1 式
礫分別工	620m ³
借地復旧（応急処理）	1 式
工事用道路工	1 式
仮設工	1 式

（工事用道路工、作業ヤード整備工、交通管理工）

【鴻野山地区】

借地復旧（応急処理）	1 式
仮設工	1 式

（作業ヤード整備工、交通管理工）

2. R 8 圏央道環境整備他その 2 工事

- (1) 工事場所：自) 茨城県常総市大生郷町 至) 茨城県常総市花島町 外 2 箇所
- (2) 工 期：契約締結の翌日から令和 9 年 8 月 3 1 日まで
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (4) 工事種別：一般土木工事 C 等級
- (5) 工事内容（概要）

【大生郷・花島地区】

側溝工	246m
集水桝・マンホール工	1 箇所
防草コンクリート工	496m ²
縁石工	15m
防止柵工	346m
防草対策工	548m ²
構造物撤去工	1 式
礫分別工	1200m ³
借地復旧（応急処理）	1 式
仮設工	1 式

（工事用道路工、作業ヤード整備工、土砂受入工、交通管理工）

【高須賀地区】

側溝工	167m
集水桝・マンホール工	3 箇所
防止柵工	215m
防草対策工	431m ²

構造物撤去工	1 式
借地復旧（応急処理）	1 式
仮設工 （工事用道路工、作業ヤード整備工、交通管理工）	1 式
【坂東地区】	
仮設工 （作業ヤード整備工、交通管理工）	1 式

3. R8 圏央道環境整備他その3 工事

- (1) 工事場所：自) 茨城県常総市上蛇町 至) 茨城県つくば市上郷
- (2) 工 期：契約締結の翌日から令和9年9月16日まで
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (4) 工事種別：一般土木工事 C 等級
- (5) 工事内容（概要）

アスファルト舗装工	827m ²
側溝工	667m
集水桝・マンホール	2 箇所
排水構造物工	1 式
かご工	12m
路側防護柵工	20m
防止柵工	1,289m
防草対策工	2,574m ²
構造物撤去工	1 式
礫分別工	2,100m ³
借地復旧（応急処理）	1 式
仮設工 （工事用道路工、仮橋・仮栈橋工、作業ヤード整備工、 交通管理工）	1 式

《工事位置図》



出典：地理院地図を加工して作成

《不調不落対策》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施、ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「道路の土工工事」に限定せず、「茨城県内又は埼玉県内における土工工事」として緩和します。

3. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和9年8月31日（その2工事）、令和9年9月16日（その1、その3工事）までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

4. 施工箇所が点在する工事の積算 ※その1、その2工事のみ

施工箇所が点在する工事の積算について、建設機械を複数箇所に運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、共通仮設費、現場管理費を箇所毎に算出する「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書 交付	：令和8年 7月23日（木）
○競争参加資格確認申請書 提出期限	：令和8年 8月 3日（月）
○入札書・工事費内訳書 提出期限	：令和8年 9月11日（金）
○開札日	：令和8年 9月16日（水）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 総合評価落札方式・企業実績評価型
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

